

西宮ロット・エ・ガロンヌ交流市民の会

2010. 6. 16 VOL. 82 発行者：会長 森田 正樹／編集：広報部

新会長に森田正樹さんを選出（5月23日の総会）

人と人の繋がいを大切に！

新会長 森田正樹さん

みなさん、第5代会長に選ばれました森田正樹です。

初代の松浦さんほどの統率力もなく、2代目の武居さんのようなユーモアあられるスピーチもできず、3代目の上田さんみたいな学識も歌唱力もなく、先代の鈴木さんのようにフランス語もわからない。こんなんで会長が勤まるの？というのが正直な気持ちです。

しかし、微力ながらも「市民の会」設立時からの会員の一人として、みなさんと一緒にこの会の活動をさらに深め、広げていけたらと思っています。

NLeGのパンフにありますように、都市の交流とは「人と人の繋がり」でもありますが、この世のことは、人と人の出会いがすべてと言い切ってしまうのもいいのかもしれませんが。この会の活動の多くもマリーさんとの出会いから生まれました。しかし、人が棒ではなく人に会うためには、それなりの準備・アンテナが必要です。また、時期・タイミングも。

2012年には西宮市とロット・エ・ガロンヌ県・アジャン市と友好都市提携20周年を迎えます。フランスの友との新たな出会いと、市民の会のメンバー間での交流を深めるためにも準備に取りかかりたいと思います。みなさんどうぞよろしく願いいたします。



3年間ご支援ありがとうございました

前会長 鈴木英夫さん



昨年で当会の会長を放免していただけたのですがお許しが得られず、1年のおまけがついてこの度その3年目を終了し、今年の定期総会の役員改選では新会長に森田正樹氏が選任されましたので、願ってもない適任者とホット安堵しているところです。

私は、2000年6月に当会に入会させて頂いて以来、広報、会計、会長等と微力ながらお手伝いさせて頂いてきましたが、気が付けば今年でもう10年が経過していました。当然ながら私も高齢化しました。

この間、この会には有能多才な方が数多くいらっしゃるのだからこれらの方々のお助けが私にとって大きな力であり、会長の重責を支えて下さいましたことを心より厚くお礼申し上げます。

なお、新年度から監査役をお受けすることになりましたので引き続きご指導ご支援下さいますようお願い致します。

再来年には友好都市提携20周年記念を迎えることになり、市当局と当会では多様なイベント事業が企画されることになると予想されますのでその節には会員の皆様には改めて「全員参画」の気持ちを高揚し、新会長の森田正樹氏を全員でバックアップして頂けますようお願い致します。

平成22年度総会

新役員選出 事業計画・予算を議決しました

5月23日（日）午後4時からフレンテ4階西宮国際交流協会会議室で、平成22年度（第12回）総会が開催されました。

総会は、会員83名中、出席者29名・委任状35名・計64名で成立。議長に川野謙一さんを選出して、21年度事業報告・決算報告・監査報告のあと役員改選を行いました。

22年度の役員に次の方々を選出しました。

会長	森田正樹（新）	事務局長	佐藤祥子（新）	事務局次長	池田壱和（新）
会計	岡林京子（新）	会計監査	鈴木英夫（新）		
幹事	総務部長 川野謙一				
	美術部長 森田正樹	美術部	越智 強 岡田順子	武居 精	
	仏語部長 槇尾裕美子	仏語部	田中晴子		
	広報部長 池田壱和				

続いて22年度事業計画と22年度予算案が提案され、いずれも拍手で議決されました。

事業計画としては、毎月の定例会・会報発行、仏語部講演会の隔月定例開催のほか、11月の日帰りスケッチ旅行、12月の忘年会、来年2月の国際交流デーなどを行う事になりました。



22年度予算は次のとおりです。

収入	会費	174,000円	国際交流協会から	50,000円
	繰越金	254,000円	その他	16,000円
			合計	494,000円
支出	事業費	150,000円	芸術仏語補助金	40,000円
	交通費	30,000円	広報活動費	60,000円
	会議等	37,000円		
			合計	317,000円
			23年度繰越	177,000円

*総会に欠席の方で、今年度の年会費が未納の方は¥2000を下記口座までお振込みください。

三井住友銀行 西宮支店 普通 7906172

口座名義：西宮ロット・エ・ガロンヌ交流市民の会

総会での議論も 活発に行われました

1人の会員さんから次のような発言がありました。

「定例会が第3水曜日の午前中なので参加しにくい。土日に行くべきではないか」

「会費の振込み手数料は市民の会会計で負担すべきだ」

「会員を増やすために、西宮市とアジャン市との交流を、市レベルでもっと積極的にやるべきだ」など。

これらの意見に対し、他の出席会員から次のような発言がありました。

「役員はもとより、多くの会員はそれぞれ多忙な中で市民の会に参加して活動している。市民の会は、あくまでも任意団体なので活動できることは限られる。」

「定例会を平日にしているのは3年前のアンケート結果によるもの」

「市レベルの交流は西宮市行政が行うべきもので、市民の会はアジャンの人たちとの交流、会員同士の交流を楽しむのが目的だ」

「市民の会は、入るのも自由、辞めるのも自由がいい」

このように、例年になく多くの出席会員さんからの発言が相次ぎ、今後の市民の会の活動の参考になりました。

ご出席いただいた多くの会員さん、ご苦労様でした。

盛り上がった懇親会

総会終了後、1500円会費で懇親会が開催されました。

懇親会には、アジャンから来日中の2人の青年、シリルさんとトマさん、そしてブラジルから来日中の青年も参加され、国際色豊かな懇親会となりました。

ロッテガロン又商会差し入れのドライフルーツや地下COOPで買って来たつまみをあてに、会員の土屋さんが差し入れてくださった10本のワインを飲みながら、和気あいあいと会員さん同志の会話が弾みました。

自己紹介では、それぞれの会員さんの入会のきっかけや、入会してからの活動など、個性あふれる話が続き、お互いの交流を深めることができました。

新しく入会された会員さんも、なごやかな懇親会に溶け込んでいただくことができました。

最後に、新会長の森田さんから「さあ、今年も、みなさん仲良く市民の会の活動に参加しましょう！」との挨拶で、楽しい懇親会をお開きしました。



アジャンの野球チームが来西を希望

アジャン市を中心とする野球愛好者の人たちが、西宮で、西宮の野球チームとの交流試合を希望されています。

昨年来、チームリーダーのジャン・ブルナさんから、西宮市に対して野球チームの受け入れを要望されています。

当初の希望は、2010年の秋に西宮の各地で交流試合をしたいという希望でしたが、最近西宮市に届いたジャン・ブルナさんからのメールでは、「今年はあきらめるが、来年こそ」との熱い思いが込められています。西宮市の適切な対応を期待しましょう。



(以下は、ジャン・ブルナさんからの最新のメールです。一部省略しています。)

先日、西宮市からメールをいただいてから、このプロジェクトについて、チームメンバーとミーティングを持ちました。

そこで、2010年中に訪問するには、経済的な問題が大きくなってきたことが判明致しました。また、これから新規のスポンサーを見つけるにも時間が無いので、解決策として2011年に訪問するのが最良の案だと思います。

このプロジェクトは我々にとってとても重要ですので、お察しの通り、決してあきらめません。日本に、そして西宮に行きたいのです。2010年に行くことができないことは、とても残念ですが、2011年に決行することに決めました。

- 1) 我々は、1月、2月、3月、8月、11月と12月に訪問可能です。10日連続の滞在で、最適な日程を教えてください。
- 2) 硬式野球が好ましいですが、軟式野球を試して好感触を持ちました。ですから、軟式野球チームとの対戦も可能です。

しかし、何より必要なことは、我々を受け入れていただくにあたって、いつ(日時)が可能かということです。我々は日本に行くことに意欲十分で、ワクワクしており、待ちきれないほど強く希望しています。

2010年6月8日 ピエール=ジャン・ブルナ

編集後記

5月23日の総会で、森田新会長ほか新役員が選出されました。少し気になるのは、役員に新しい顔ぶれがみられないこと。次期には新しい役員の登場を期待したいものです。

アジャンの野球チームの来西希望メールは去年から何回か届いているようです。西宮市当局による受け入れ態勢を確立してもらえれば、市民の会としても協力を惜しまないのだが・・・。(池田)